

# ふるさとの山を歩く

第6回

## じょう やま ～城山～

〈題字〉 荒谷 大丘さん



『戦国の名残を  
留める城山から  
赤穂峠を抜ける②』  
『城山』



▲ 狐池

城之堀地区の城堀  
不動堂から、山頂(5  
93m)を目指し、  
帰路は赤穂峠を下  
り、ゆるぎ観音入口  
に到着するルートを  
紹介する。  
江戸時代後期(1  
806年)に建立さ  
れた城堀不動堂から  
しばらく上がると狐  
池が現れる。これか  
ら登る城山が美しく  
池の水面に映ってい  
る。



▲ 巨岩からの眺め

狐池を抜ければ、  
本格的な登山道が現  
れる。整備された登  
山道は、登って行く  
にしたがって急傾斜  
となる。また、中腹  
以降は巨岩や奇岩も  
増えてくる。木々の  
色合いと岩肌とのコ  
ントラストが、自然  
の息吹を感じさせ  
る。  
また、巨岩から町  
内を見渡すことで  
きる2ヶ所の絶景ポ  
イントがあり、登山  
で疲れた心と身体を  
癒してくれる。  
城山は、戦国時代、  
菅田豊後守の居城が  
あったといわれている。

頂上は、木々に覆  
われ、見晴らしは良  
くないが、当時、城  
があったのではと感  
じさせる平坦な地形  
となっており、直ぐ  
下には曲輪跡も見  
ることが出来る。

山頂から赤穂峠ま  
での登山道は、綺麗  
に整備されており、  
ほどほどの傾斜で、  
歩き易い。

健脚でない方は、  
城堀不動堂から登る  
コースより、赤穂峠  
から登るコースをお  
勧めする。



▲ 城山山頂

取材 / 諏訪本・立花  
竹爪・尺田

あ  
と  
が  
き

このたび「議会だより」  
第100号を発刊するにあ  
たり、長年、当紙をご講読  
いただいている町民のみな  
さまと、歴代議員に対し、  
深く感謝と敬意を表しま  
す。

広報紙は、作り手が満足  
するのではなく、読者が満  
足する紙面にしなければな  
らないと考えております。  
なるべく、行政用語を使  
わず、読み易い表現で、幅  
広い世代が理解し易い紙面  
作りを行うよう、改善を進  
めたいと思います。

限られたページ数です  
が、広報活動を通し、少  
しでも透明感のある議会を目  
指す所存です。また、少  
しでも多くの方々に議会への  
興味と、ご理解を賜れば、  
広報委員として幸いに存じ  
ます。

尺田 耕平

次の定例会は

12月13日(火曜日)  
開会を予定しています

議会だより題字

世木田江山さん

表紙写真

中学生との  
意見交換会